

ご案内

全国高等学校美術工芸教育研究会主催

第6回 近畿美術館博物館・美大研修 (案)

全国高等学校美術工芸教育研究会では、ハルカス美術館、千島土地(株)・おおさか創造千島財団、大阪芸術大学の協力を得て、全国の高等学校等で美術、工芸の授業を担当されている先生方を対象とした研修会を実施いたします。

この研修では、1日目に水都大阪と言われた時代を感じる街、造船跡が残る『アートのみち』北加賀屋エリアを散策し作品鑑賞、2日目は会場天王寺ハルカスにてハルカス美術館学芸員より「超絶技巧展」作品鑑賞について講演。その後、大阪芸術大学アートサイエンス学科の実技研修を行います。

テーマ:「アートの最前線、鑑賞と体験を通じて今後の美術教育を学ぶ」

期 日: 令和5年8月4日(金)～8月5日(土)

会 場: 8月4日(金) クリエイティブセンター大阪(名村造船所大阪工場跡地)

大阪府大阪市住之江区北加賀屋4丁目1-55

MASK[MEGAART STORAGE KITAKAGAYA]

大阪府大阪市住之江区北加賀屋5丁目4-48 周辺シェアスタジオ等

8月5日(土) 大阪芸術大学スカイキャンパス(ハルカス24階)、ハルカス美術館(ハルカス16階)

参加費: 6,000円(実技研修費・入館料・その他諸経費) ※ 宿泊費は各自負担

日 程: (予定)

8/4 (金) ※集合は天王寺もしくは北加賀屋になる予定。

12:50 北加賀屋 駅集合	13:00 移動	13:20～14:00 北加賀屋から kagoo 鑑賞レクチャー	14:00～15:00 作品鑑賞(CCO,MASK,SSK) オシロックス見学 その後自由散策	16:00 千島土地会議室にて 鑑賞後の対話 明日の確認	17:00頃 北加賀屋駅 解散
----------------------	-------------	--	--	---------------------------------------	-----------------------

※ 参加自由で長居公園チームラボ ボτανカルガーデンを鑑賞(18時～19時30分)

8/5 (土)

8:50 天王寺駅 集合	9:00 移動	9:20 ハルカスにて 講演(24階)	10:00 作品鑑賞 (16階)	12:00 昼食	13:00～14:30 アートサイエンス学科による 制作・体験 ハルカス24階で制作体験	14:40 まとめ	15:00頃 天王寺駅 解散
--------------------	------------	---------------------------	------------------------	-------------	---	--------------	----------------------

主 催: 全国高等学校美術工芸教育研究会、大阪府高等学校美術・工芸教育研究会(申請予定)

後 援: 全国高等学校長協会(申請予定)

目 的: 高等学校美術及び工芸担当教員の伝統文化芸術への理解を深め、全国の高等学校美術、工芸の授業において、伝統美術、伝統工芸教育の普及を図る。

対 象: 各都道府県高等学校芸術科(美術、工芸)担当者、及び関係者  
各都道府県支援教育諸学校美術、工芸担当者、及び関係者

定 員: 30名 応募者多数の場合は抽選とする 締切7月6日(木)

<https://forms.gle/bKKkAa71AFHxJLzK7> (←QRコードアドレス)

申し込み: 右のQRコードより申し込みください。もしくはFAX申込書をダウンロードしてください。詳しくは全高美工研HPもしくは大阪府美工研HPをご覧ください。

全国 <http://www.zenkoubikouken.com> 大阪 <http://osaka-bikoken.net/>



【問い合わせ】 〒559-0031 大阪市住之江区南港東2-5-72 大阪府立港南造形高等学校 内

大阪府高等学校美術工芸教育研究会 内藤 さや (令和5年度)

TEL. 06-6613-1000 FAX 06-6613-6752

## 【ハルカス美術館について】

(開催場所) あべのハルカス美術館 〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43

(開催内容) 2023年7月1日(土)～2023年9月3日(日)

### 「超絶技巧、未来へ！ 明治工芸とそのDNA」



前原冬樹 《『一刻』スルメに茶碗》(部分) 2022年 木彫



本郷真也 《Visible01 境界》(部分) 2021年 金工

**展覧会概要** 2019年に当館で開催し、多くの観客を魅了した「驚異の超絶技巧！明治工芸から現代アートへ」。本展は  
**Overview** それをさらに発展させ、明治工芸のDNAを継承しつつ多様な素材と技法を駆使して、新たな領域に挑む現代作家の新作を中心に紹介します。進化し続ける作家たちが繰り出す驚きと感動の超絶技巧を、明治の逸品とあわせて、ぜひご体感ください。  
学芸員 浅川 真紀

### 【北加賀屋エリアでのアートへの取り組み】

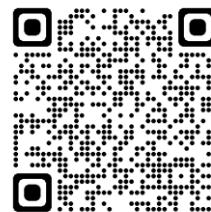
大阪市住之江区の木津川河口に位置する北加賀屋エリアは、大正時代から高度成長期まで造船業のまちとして栄えましたが、その後は産業構造の変化に伴い造船所の転出が進み、エリア内には空き工場や空き家が増えています。

千島土地(株)は、2004年も名村造船所大阪工場跡地を芸術の実験場として再活用しようという試みを始め(NAMURAART MEETING '04-'34)、2009年からは「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」のもと、他の遊休不動産もアートにより活用する取り組みを進め、アーティスト、アートNPOなど多様な関係者が集積しています。現在同エリア内には40か所のクリエイティブ拠点(ギャラリー、劇場など)があり、それぞれが独自に活動を展開しています。エリア内には国内外のアーティストが描いた多数の壁画や屋外アート作品も点在し(現在32点)、アートのまちとして来訪者も増加しています。

千島土地 <https://www.chishimatochi.com/>

おおおか創造千島財団 <https://chishima-foundation.com/>

北加賀屋マップ↓



<https://chishima-foundation.com/wp/wp-content/uploads/2021/07/chaosmap2022.pdf>

・OSHIROX 株式会社・・・中之島美術館の壁面衣装デザイン制作会社。作業場の見学可能。







北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ (KCV) ご案内資料

ご参加者	全国高等学校美術工芸教育研究会 様 / 定員30名
日時	2023年8月4日 (金) 13:00~16:00 (集合時間12:50)
集合場所	北加賀屋駅 西改札
当日案内	宇野 (おおさか創造千島財団 事務局)

時刻	拠点・見学先等
13:00 ↓徒歩移動	<b>北加賀屋駅 西改札 集合</b> 点在するウォールアートを見つつ移動
13:15-14:00  ↓徒歩移動	<p>①kagoo[アートスペース]</p>  <p>【北加賀屋のレクチャー30分程】 もと家具の店舗兼事務所で、2021年秋にアーティスト・増田セバスチャンの個展会場となったことをきっかけに活用がスタート。展覧会やパフォーマンス等が実施可能なイベントスペースと複数のギャラリーが入居する複合施設を計画しています。</p>
14:05-14:25  ↓徒歩移動	<p>②MASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA) [大型作品の収蔵と制作拠点]</p>  <p>鋼材加工工場・倉庫跡を活用し、巨大スケールの美術作品の「見せる収蔵庫」として2014年にオープン。開館以降、収蔵作品を一般公開する入場無料の展覧会「Open Storage」を毎年開催し、一般的に再展示が難しいとされる大型作品を複数回鑑賞できる機会を提供しています。また保管・展示だけでなく、大型作品の制作も行っており、新たな創造の発信拠点としても活用しています。現在は、宇治野宗輝、久保田弘成、金氏徹平、名和晃平、持田敦子、やなぎみわ、ヤノベケンジの作品を収蔵。</p>
14:30-14:45  ↓徒歩移動	<p>③Super Studio Kitakagaya (SSK) [アーティスト・クリエイター向けシェアスタジオ]</p>  <p>元造船所の建物を活用し、アーティストやクリエイターのためのシェアスタジオを含む複合施設として2020年にオープン。スタジオは通常公開されることを前提とした場所ではありませんが、SSKでは定期的にオープンスタジオを開催し、作品だけではなく、ユニークな空間でおこなわれる創造活動を、つくり手であるアーティストやクリエイターとともに、多くの方に見ていただける機会を提供しています。</p>
14:50-15:10  ↓徒歩移動	<p>④クリエイティブセンター大阪 (CCO) / 名村造船所大阪工場跡地 [アートスペース]</p>  <p>名村造船所大阪工場が、1988年に建造物を残したまま千島土地(株)に土地が返還され、約4万㎡の敷地・建物の新しい活用の仕方が模索されながら、長らく遊休状態が続いていました。2004年に、この場所を拠点として30年間継続するアートプロジェクトが始まったことをきっかけに、芸術文化活動の拠点として活用することになりました。翌年には、旧事務所棟内を一部改装し、敷地内の他施設をあわせた「クリエイティブセンター大阪 (CCO)」としてオープン。現在も年間を通しさまざまなイベントがおこなわれています。</p>
15:10-15:30  ↓徒歩移動	⑤オーシンペイン
15:40-16:00	<p>⑥千島文化 [コミュニティスペース]</p>  <p>造船業が盛んだった時代に立てられた築約60年の文化住宅を、「継ぐかたち」をコンセプトに掲げ、食堂、バー、商店、イベントスペースの用途をもつコミュニティスペースとして2017年に再生しました。外観や建物の持つ空間のユニークさは残しつつ、この地域に新たな仕事や資源の循環を生み、新しい価値観の発信を行うクリエイティブな拠点となることを目指しています。</p>